

入学前の諸準備

1 入学までに身につけておきたいこと

- (1) 正しい返事「はい」「いいえ」が言える。
- (2) 人の話をしずかに聞ける。
- (3) 自分の言いたいことをはっきりと言える。 例 「先生 トイレに行きたいです。」
- (4) 自分の名前、親の名前、どの辺に住んでいるかを言える。
- (5) 身のまわりのことが一通り自分でできる。
 - ①衣服の着脱（ボタンをかける, ベルトをしめる, ひもを結ぶ）が自分でできる。
 - ②排泄の後始末ができる。
 - ③持ち物の整理整頓ができる。
 - ④自分の持ち物がわかる。
- (6) 望ましい生活習慣を身につけておく。
 - ①早寝, 早起き ②洗顔, 歯磨き ③あいさつ
 - ④食事→・食事の前には用便をすませ、手をきれいに洗う。・食事の準備や後片づけができる。
・好き嫌いなく食べる。・20分程度で食べ終わるようにする。
- (7) 友達と仲良く遊べる。
- (8) 右側を歩く、横断歩道を歩くなど交通のきまりを守る。
- (9) 下校時、**通学路を通って家まで帰る道**がわかるようにしておく。

※通学路や登校班についての相談は、P17をご覧ください。ご自分の地区の地区長さんにご連絡ください。

※通学路によって、下校時の方面別のリボンの色が異なります。なお、リボンについては入学式当日に配付いたします。

以上のことは家庭や学校で継続的に又必要に応じて指導することでもあります。一人ひとりのお子さんの状況にあわせて指導してください。尚、時節柄、見知らぬ人には声をかけられてもついていけない等、安全確保については日頃より声をかけ、指導をしてください。

2 入学前後の健康に関すること

- (1) 規則正しい生活を心がけさせる。
 - ①睡眠時間は、10時間ほどとらせる。
 - ②朝食は余裕をもってとらせる。
 - ③登校前に排便をする習慣をつけておく。
 - ④登校班の集合時刻に合わせた生活リズムをつくる。
- (2) 登校前の健康状態に異状が認められる場合は、必ず担任に連絡する。
(連絡は「おたよりノート」で。その際ノートは連絡袋に入れる。)
- (3) 目、耳、歯などに疾病がある場合は、入学までに可能な限り治療しておく。

3 学用品の購入について

(1) 学校で一括購入するもの（ただし1年生の教材費は市費の1万円の補助で賄われます。）

- ①氏名ゴム印 ②おたよりノート及び連絡袋（おたよりノートはPTAよりの入学祝い）
- ③ノート…国語・算数・自由帳（無地のノート）
- ④のり ⑤道具箱 ⑥名札

(2) 各自で用意するもの

- ①黄色い帽子（あごひもをつける）
- ②防災頭巾・防災頭巾カバー（袋状で椅子の背にかぶせられるもの、「難燃加工」のもの）
- ③つばつき赤白帽子（あごひもをつける）
- ④ランドセル
- ⑤ふでばこ（1本ずつ入れられるものがよい）
- ⑥したじき
- ⑦鉛筆（2B）5本、赤鉛筆1本
- ⑧消しゴム（白くてよく消えるもの、特別な匂いや絵がないもの）
- ⑨粘土（油粘土、1kgぐらい）・粘土ケース
- ⑩粘土板

- ⑪クーピーペンシル（12色以内）
- ⑫クレパス（16色以内ではっきり色のつくもの）
- ⑬はさみ（子どもの手に合うサイズ）
- ⑭折り紙（1セット20枚ほどのもの。ビニールの保存バッグに入れる。）
※折り紙箱（ケース）は机の中に入れることができません。
- ⑮カスタネット（ひもがほどけていないか確認して）
- ⑯セロハンテープ（小さいもの）

※⑪～⑯の学用品及びのりは「道具箱」に入れ、机の中に常備しておきます。

- ⑰上ばき及び上ばきを入れる袋
- ⑱体操着及び体操着を入れる袋
男女共通：紺ハーフパンツ, 白丸首半袖シャツ（冬は長袖でも可）
- ⑲給食袋（袋の中には、ナフキン、はし、マスクを入れておく）
- ⑳鍵盤ハーモニカ（32鍵）
- ㉑手さげ（持ち手から底までの長さが40cm以内）
- ㉒給食白衣、帽子、袋

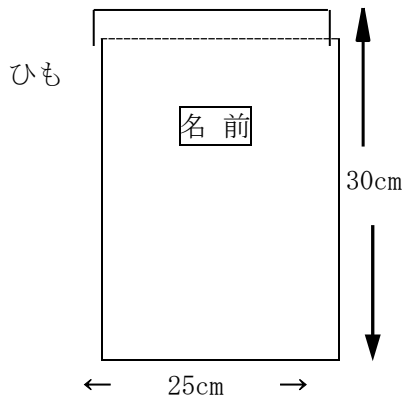
(3) 教科書

国語 算数 生活 音楽 図工 書写 道徳（入学式当日に配付します。）

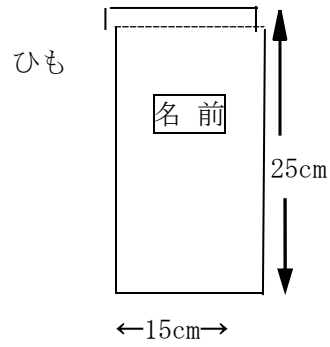


4 ご家庭で準備していただくもの (寸法は目安です)

(1) 体育着を入れる袋

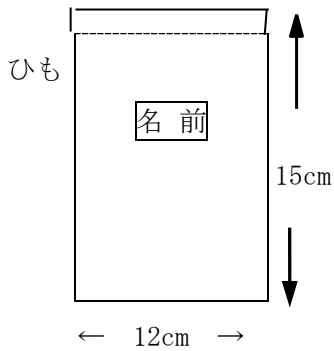


(2) 上ばきを入れる袋

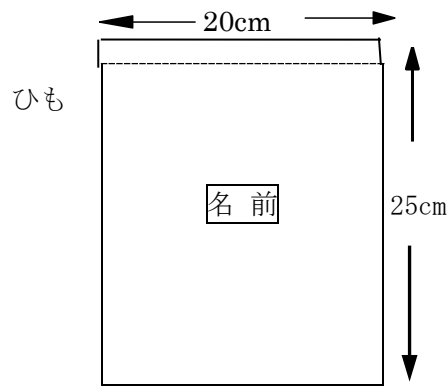


(3) 給食用の袋

(箸、ナプキン、マスクを入れます)

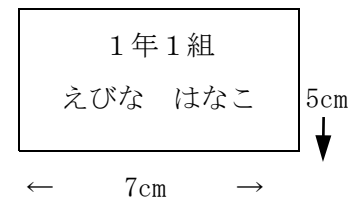


(4) 白衣・帽子を入れる袋

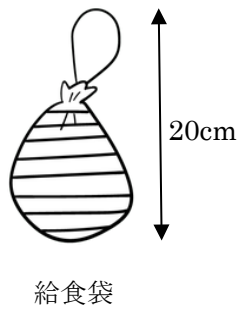


(5) 体操着に付ける名前 (上着)

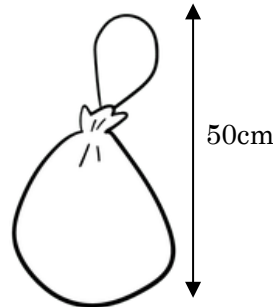
(左胸)



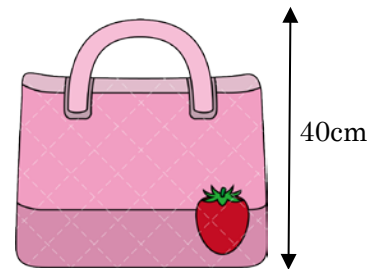
体操着袋



給食袋



白衣袋



手さげ袋

袋類は、外側の見えるところに名前を書く。

市販のナップザックの利用はひもが長い場合があるのでひもの長さを調節してください。

5 記名について

(1) 持ち物すべてに記名する。

(クレパス、消しゴム、鉛筆、下着、かき、長靴などにも必ず記名する)

(2) 油性ペン（洗っても落ちない）で、ひらがなではっきり記名する。

(3) 名前シールを貼る場合は、はがれないように工夫する。



※撮影のため、シールで記名しています。

令和2年度

新入学児童保護者 各位

海老名市立海老名小学校

校長 秋山 範子

入学式のご案内

明るく澄んだ冬晴れの日々が続き、春の訪れが待ち遠しい今日この頃、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、下記により令和2年度入学式を挙行政いたします。

つきましては、お子さんご同伴の上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日時 令和2年 4月 7日(火) 13時30分 開式

2 式場 海老名小学校 体育館

3 日程

- ・受付 13:00～13:20 (13:25までにご着席ください)
- ・式 13:30～14:10
- ・学級活動 14:15～15:00

4 持参するもの

- ◎保護者
 - ・筆記用具
 - ・上履き
 - ・袋等(道具箱を入れる)
 - ・☑保健調査票(組・番号は未記入で結構です)

- ◎児童
 - ・上履き
 - ・ハンカチ
 - ・ランドセル(教科書、記念品等を入れる)

※教育委員会からの「学校指定通知書」は持参されなくて結構です。

※教室での学級活動については児童保護、個人情報保護の立場からビデオや写真による撮影はできません。尚、体育館での入学式についてはこの限りではありません。他の方の迷惑にならないよう、撮影は自席にてお願いいたします。

※教室に入るまで保護者の方がランドセルを持っていてください。

児童の健康管理について

～ 楽しく、元気に学校生活を送るために ～

入学まで約2か月、お子さんにとって小学校へ入学することは人生の大きな節目です。
この大切な時期を心身ともに健康で安心して迎えられるように、今からお子さんと準備をしてください。

1. 健康観察について

毎朝、登校する前にお子さんの健康状態を見てください。

- ① 目覚めの様子
- ② 体の様子
- ③ 顔色
- ④ 食欲
- ⑤ 排便



お子さんが体調不良を訴えたときは、必ず体温を測ってください。体温がいつもより高いときや、平熱でもいつもと様子が違うときには、登校させずにしばらくご家庭で様子を見てください。体調が悪いときに無理に登校させると、学習に身が入らないばかりか、かえって症状を悪化させることがあります。

特に休み明けは体調が崩れがちです。休日の過ごし方に注意していただき、登校する際に疲れが残らないよう気を付けてください。

2. 日常の健康について

○基本的な生活習慣

「食べること」「寝ること」「排便すること」

この3つは生きるために欠かせないものです。入学前によく習慣を身につけさせてください。

- ・朝食を必ず食べる。 ・ ・ ・朝ごはんは、1日の生活をするためのエネルギー源です。
バランスよく、十分にとらせてください。
- ・寝る時間、起きる時間を決める。
・ ・ ・低学年ではできるだけ10時間以上の睡眠時間を確保してください。
- ・朝、必ずトイレに行く
・ ・ ・1日1回の排便を習慣づけさせてください。
- ・食後は歯みがきをする。
- ・ハンカチ、ティッシュを持ってくる。
- ・病気の予防のため、手洗い・うがいを習慣づける。
- ・手・足の爪は短く切り、清潔にする。
- ・アタマジラミ発生の予防として、洗髪をまめにする。
- ・姿勢を正しくする。
- ・自宅以外のトイレの使い方に慣れておく（学校のトイレは和式と洋式があります）。

○けがの手当て

手当てを受ける前に、自分でできる対処法を身につけさせてください。

- ・傷口がよごれていたら洗う。
- ・血が出ていたらおさえる。
- ・打ぼく、突き指、軽い火傷などはまず水で冷やす。
- ・むやみに絆創膏を使わない。

3. 健康診断について

4月～6月にかけて定期健康診断を行います。検診項目は下記のとおりです。

視力 聴力 身長 体重校内で職員が行います。

内科 歯科 耳鼻科 眼科 結核健診医師が学校に来て行います。

心電図 尿神奈川県予防医学協会の方が行います。

健康診断の前には、まず事前調査としてお子さんの体の様子を知るために「㊟保健調査票」を配ります。お子さんの健康状態についてくわしく記入してください。

結果については「健康カード」でお知らせします。学校で行う健康診断は、集団検査のスクリーニング（異常や病気の疑いがある者を選び出す）であるため、「絶対に病気です」と断定するものではありません。また、学校で治療することはありません。健康診断の結果、異常や病気の疑いがある人には、「受診のおすすめ」を渡しますので、早めに医療機関を受診するように心がけてください。

4. 学校感染症と出席停止について

下記の病気にかかった場合は「出席停止」になります。学校からお渡しする「登校許可確認書」に、保護者が医師の指示を記入し、学校に提出してください。

<学校において予防すべき感染症>

第1種 エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎
痘そう 南米出血熱 ジフテリア 重症急性呼吸器症候群（SARS コロナウイルス）
鳥インフルエンザ（H5 N1型） 指定感染症 新感染症

第2種 インフルエンザ 百日咳 麻疹（はしか） 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） 風疹
水痘（水ぼうそう） 咽頭結膜熱 結核 髄膜炎菌性髄膜炎

第3種 腸管出血性大腸菌感染症（O-157） 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎 コレラ
細菌性赤痢 腸チフス パラチフス その他の感染症（手足口病、溶連菌感染症、伝染性紅斑など）

5. 日本スポーツ振興センターによる災害共済について

学校管理下において児童の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）が発生した際に、災害共済給付を行う制度で、入学と同時に加入となります。掛け金は、海老名市では全額公費負担です。

災害給付の基準は以下のとおりです。

学校管理下【学校生活をしている間や、決められた通学路での登下校等】で発生した災害で、医療機関で治療を受け、初診から治癒するまでの総医療費が5000円（保険証使用で窓口負担が1500円）以上の場合。

- ・海老名市では、小児医療費助成制度により中学3年生まで医療費が無料ですが、上記保険に加入しているため、学校管理下のけがで受診した場合には、保険証を使用し医療費の3割を負担していただくようお願いしています。その際の給付金は、自己負担分3割+見舞金1割=4割となります。やむを得ず、市の保険証を使用した場合には見舞金分のみ（医療費の1割）の支払いとなります。
- ・給付金は保護者の金融機関口座に振り込まれます。必要時、月ごとに所定用紙のご記入をお願いいたします。
- ・学校内で災害が発生した場合は家庭へ連絡いたします。また、学校管理下の災害で受診した場合は、担任までお知らせください。手続きに必要な書類をお渡しします。
- ・下校後、学校に遊びに来て負傷した場合は請求できません。

6. 保健室について

保健室は自分の体を知り、健康上の問題について考え、行動できるようにお手伝いするところです。

- ・保健室ではお子さんの健康上の問題について、一緒に考えていきます。お気軽に相談してください。
- ・学校生活中のけがや病気は、保健室で応急処置をしたり、休養をとらせたりします。応急処置をするのは、基本的に、その日のけがのみです。
学校外のけがについては、ご家庭で処置して下さるようお願いいたします。
- ・大きなけがの場合はご家庭に連絡するとともに専門医に受診いたします。
- ・病気などの場合は、原則として1時間休養させ様子をみます。その結果、回復の見込みがない場合は、保護者に連絡し迎えに来ていただきます。
体温が高いなどで、明らかに授業が受けられない場合も、すぐに連絡いたします。
なお、保健室において、鎮痛剤や解熱剤などの飲み薬は一切与えません。

保護者の連絡先を担任に必ず知らせてください。

（自宅、携帯電話、勤務先、親戚など）

★変更があった場合は、すみやかにその旨をご連絡ください。

★外出されるときは、お子さんに、連絡先を伝えてください。